

# 競 技 注 意 事 項

## 1 競技規則について

本大会は、2023年（財）日本陸上競技連盟競技規則ならびに、本記録会要項及び申合せ事項よって行う。

## 2 競技場使用について

- (1) ウォーミングアップは、受付後に、競技者係の指示に従って、バックストレート等で行う。  
ただし、リレーのバトン練習については、クラブごとの指導とする。
- (2) 競技において、裸足は、一切禁止する。
- (3) 雨天走路内は、W-u p後の選手待機場所として使用する。着替えのための更衣室の使用も可とする。

## 3 競技者の招集について

- (1) 競技の招集は、受付を持って招集とする。
- (2) 競技への出場をやむを得ず棄権する時、受付時刻までに保護者、もしくは、クラブの関係者がその旨を受付に連絡する。

## 4 競技運営について

- (1) レーンで行う競技種目は、棄権者があった場合、そのレーンは、空けたままとする。ただし、50mと3年100mは、奇数レーン、ハードル競技は、6～9レーンを使用する。
- (2) 時計は、写真判定（1/100秒）とする。
- (3) トラック競技は、タイムレースとする。
- (4) 小学1、2年生は、スタンディングスタート、小学3年生以上は、スタブロを使用したクラウチングスタートとし、コールは、全てインクグリッシュコールで行う。
- (5) フライング（不正出発）は、1人3回で失格とする。
- (6) 50mHは、高さ60cm、台数5台、アプローチ13m、インターバル7.0mとし、80mHは、高さ70cm、台数9台、アプローチ13m、インターバル7mとする。
- (8) 走幅跳は、3回試技とし、有効試技のみ計測する。全てファールの場合、最終試技を参考記録として計測する。
- (6) 抗議は、競技規則第147条③にのっとり、審判長に口頭で申告する。

## 5 ナンバーカードについて

○個人のトラック競技種目と400mRのアンカーは、腰ナンバーシールを右臀部に貼る。

## 6 用器具について

○競技に使用する用器具は、すべて主催者が用意したものを使用する。

## 7 表彰について

○8位までの入賞者に賞状、3位までの入賞者にメダルを授与する。

## 8 その他

○速報記録は、群馬陸協普及委員会Webページに随時掲載する。



普及委員会QRコード